

## 心ゆさぶられるゴスペルのハーモニー 八百津町内中学校 芸術鑑賞会を開催

9月28日(木)、町内中学校合同の芸術鑑賞会として、ゴスペルグループ「ザ・ソウルマティックス」のコンサートが開催されました。近くで聴くプロのシンガーの力強い歌声と、美しいハーモニーに圧倒された中学生たち。



「最初の曲から、鳥肌が立ちっぱなしでした。私たちの合唱もあんな風にきれいに重なりと良いなあ、と思いました。」(中学3年生女子) 「翼をください」を全員で一緒に歌ったり、手拍子を入れたり、思い切った大きな声を出したり、すごく胸がどきどきしました。生の歌声で、こんなに人を感動させるなんて、音楽のちからってすごいな、と思いました。」(中学2年生女子)などの感想が聞かれました。

コンサートは八百津中学校・八百津東部中学校の生徒らおよそ400名が鑑賞しました。芸術の秋にふさわしく、本物の芸術に触れたよい経験となりました。

## 八百津せんべいを 寄贈していただきました

(株)日の丸製菓(稲垣伸作社長)から、町老人クラブ連合会(金井三郎会長)へ、敬老の集いの際に2,000袋の八百津せんべいを寄贈していただきました。ありがとうございました！



## 交通事故の根絶を目指して・・・ 八百津町交通安全町民大会

9月23日(土)、八百津町交通安全町民大会が開催され、町民およそ350名が来場しました。

秋の全国交通安全運動にともない、交通安全を推進し、地域社会から悲惨な交通事故を根絶することを目的に、毎年行われています。

長年にわたり交通安全の推進に寄与された、渡邊等さん(中野)に「岐阜県模範章」が授与されました。

また、大会内で行われた、交通安全法令講習会では、加茂警察署の村木交通係長が近年の交通事故の傾向、改正された道路交通法についてお話しされました。

最後に、八百津町交通安全婦人連合会長の林美晴さん(大平)が、交通安全宣言を発表され、町民一丸となって、交通法規を守り、安全に努めることを誓いました。



## 木のぬくもりと癒やしの香りを お届けします

八百津町観光協会では、新商品「木のハガキ」の販売を始めました。

廃校になった福地小学校の校舎を利用し木工工房を営む「ぎぶらす工房」が作成、厚さ約0.6ミリの木曽ヒノキででき

ており、通常の官製はがきと同じサイズで、切手を貼れば郵送することができます。図柄は、「杉原千畝記念館」「旧八百津発電所資料館」「丸山ダム」「八百津祭り」「久田見祭り」「やおつちくりきんバージョン」の6種類です。

メッセージとともに、ほっと落ち着くヒノキの香りを贈ってみませんか？「木のハガキ」は、役場本庁舎2階の観光協会事務局にて販売しています。

